

2020年12月11日(金)  
 愛知県農業水産局農政部農業振興課  
 野生イノシシ対策室  
 経口ワクチン対策グループ  
 担当 小出、後藤  
 内線 5200、5203  
 タイヤルン 052-954-6725

## 野生イノシシへの豚熱経口ワクチン散布について

愛知県では、野生イノシシによる豚熱ウイルスの拡散を防止するため、国主導の下、2019年3月から野生イノシシへの経口ワクチンの野外散布を実施しています。

この度、以下のとおり経口ワクチンの野外散布を行いますので、お知らせします。

### 1 散布計画

散布地域	散布日程	散布個数
豊橋市 (8回目)	12月19～21日	1,900個
岡崎市 (8回目)	12月18～22日	2,620個
瀬戸市 (9回目)	12月21、22日	740個
春日井市 (10回目)	12月20、21日	380個
豊川市 (7回目)	12月14～16日	1,840個
豊田市 (7回目)	12月14～17日	2,300個
西尾市 (7回目)	12月24日	140個
蒲郡市 (6回目)	12月24日	500個
犬山市 (10回目)	12月19、20日	600個
小牧市 (10回目)	12月20日	220個
新城市 (7回目)	12月23～27日	3,380個
田原市 (6回目)	1月5、6日	900個
長久手市 (6回目)	12月22日、1月13日	360個
幸田町 (8回目)	12月25日	640個
設楽町 (6回目)	1月7日	120個
東栄町 (7回目)	1月7日	120個
豊根村 (7回目)	1月7日	120個
合計		16,880個

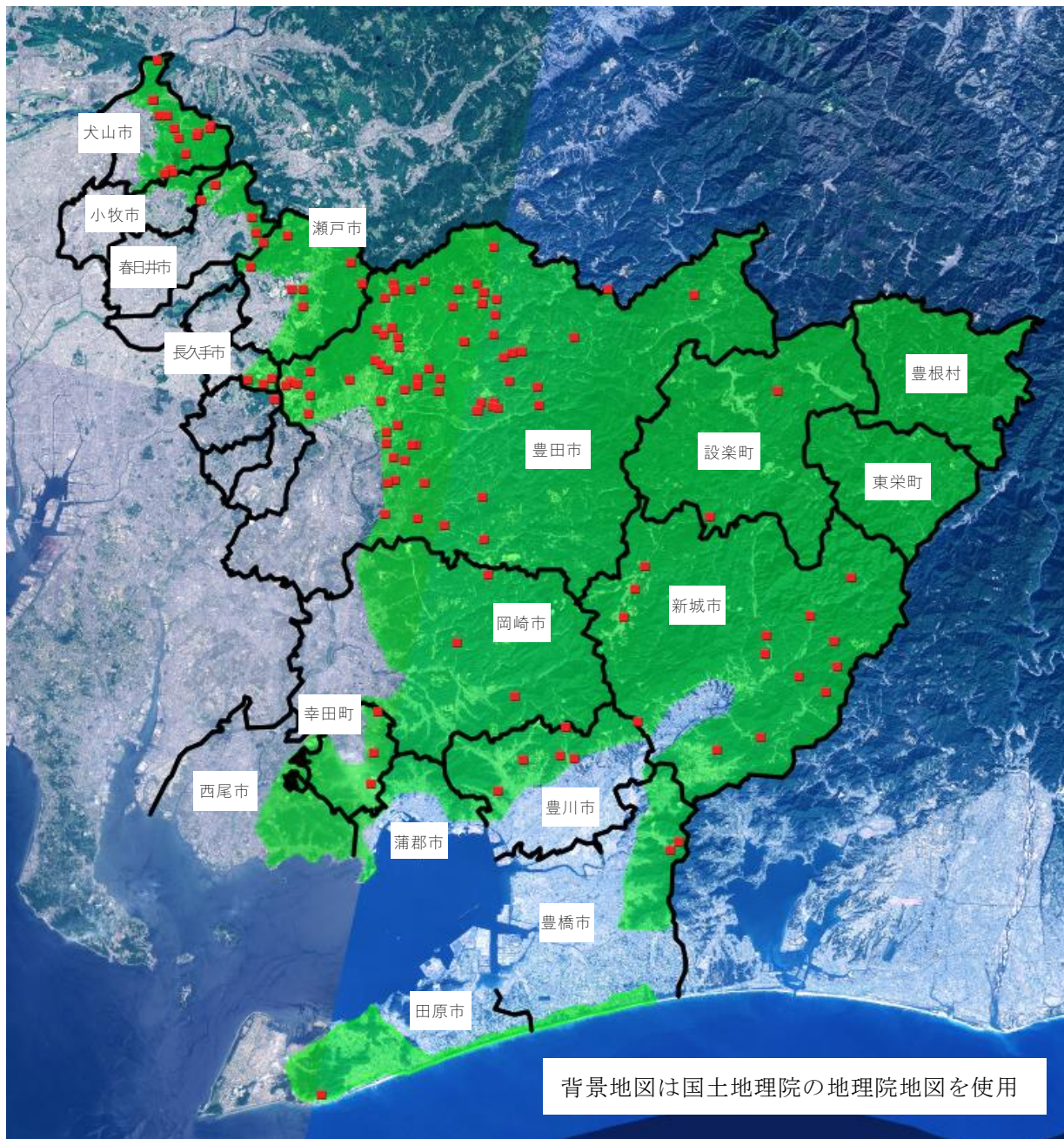
※ワクチン散布地域は、野生イノシシの生息圏の地形や地理的条件(河川、道路、居住地、市街地等)等を踏まえて設定しています。

※ワクチン散布に関しては、野生イノシシの誘引への悪影響及び豚熱ウイルスが靴底等に付着することによる外部への持ち出しや拡散の恐れがあることから、作業時には必要最低限の人数で行う必要があるため、散布場所での取材を自粛いただきますようお願いいたします。

※散布計画に変更があった場合は、以下の愛知県農業振興課Webページにてお知らせします。

URL : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nogyo-shinko/sanpu.html>

## 2 散布計画エリア



### 〈凡例〉

- : 散布計画エリア 17 市町村 約 2,600 km<sup>2</sup>  
豊橋市、岡崎市、瀬戸市、春日井市、豊川市、豊田市、西尾市、蒲郡市、犬山市  
小牧市、新城市、田原市、長久手市、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村
- : 市町村境
- : 豚熱陽性イノシシ発見場所 (12月1日現在 139例)

【参考 これまでの県内の散布状況】

散布市町村	散布ワクチン個数(累積)
豊橋市	13,840 個
岡崎市	17,700 個
瀬戸市	5,300 個
春日井市	3,990 個
豊川市	11,040 個
豊田市	15,620 個
西尾市	840 個
蒲郡市	2,520 個
犬山市	6,260 個
小牧市	2,310 個
新城市	21,380 個
田原市	4,840 個
長久手市	1,990 個
幸田町	4,340 個
設楽町	2,600 個
東栄町	1,640 個
豊根村	2,660 個
合計	118,870 個